

Eastspring Asia Now

Vol.6

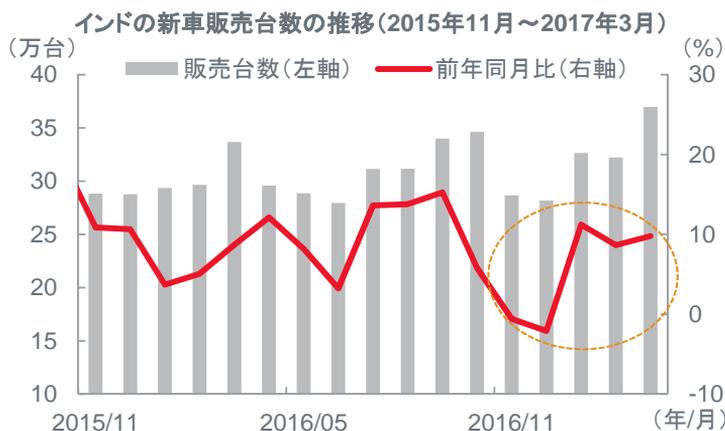
インドの新車販売状況と生産台数

eastspring
investments

人口約13億人のインド、自動車販売は過去最高を更新！

- ▶ インドの2016年度(16年4月～17年3月)の新車販売(乗用車と商用車の合計)台数は376万台と、前年度比伸び率は8.2%となりました。新車販売は2014年度は321万台、2015年度は347万台と3年連続で伸びています。インド自動車工業会(SIAM)では、2017年度の乗用車販売台数は7-9%の成長を見込んでいます。
- ▶ 2016年11～12月は高額紙幣切り替えの影響で、新車販売は低迷しましたが2017年に入り回復しており、その影響は一時的であったと考えられます。インドの自動車の普及率はまだ7%程度*であり、中間所得者層の広がりとともに今後の市場の拡大が期待されています。

(*出所: Euromonitor)



インドの上位10社 メーカー別国内販売台数(2016年度)

	2016年度	シェア
スズキ*	1,444,541	38.4%
ヒュンダイ	509,705	13.6%
タタ・モーターズ	478,124	12.7%
マヒンドラ&マヒンドラ	417,077	11.1%
ホンダ	157,313	4.2%
トヨタ	143,364	3.8%
ルノー	135,123	3.6%
アショック・レイランド	133,264	3.5%
フォード	91,405	2.4%
日産	57,300	1.5%

(出所: マークラインズ、*インドの子会社: マルチ・スズキ・インディア)

- ▶ 一方、2016年のインドの自動車生産台数は世界第5位です。インドでは10年以上前から自動車産業育成に力を注いでいます。2006年に10年計画の「自動車ミッションプラン」を発表し、自動車生産台数の世界順位を2016年までに7位とするとしていましたが、その目標は2009年に達成していました。
- ▶ 2013年には「国家電動モビリティ促進策2020(NMEM)」を策定し、電気自動車やハイブリッド車の生産・開発拠点を目指すこととしています。

世界自動車生産台数ランキング(2016年)

1位		中国	2,812万台
2位		米国	1,220万台
3位		日本	920万台
4位		ドイツ	606万台
5位		インド	449万台
6位		韓国	423万台
7位		メキシコ	360万台
8位		スペイン	289万台
9位		カナダ	237万台
10位		ブラジル	216万台
11位		フランス	208万台
12位		タイ	194万台

出所: 国際自動車工業連合会のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

「インドにおけるヒュンダイのマーケティング」

新興国市場に力を注ぐ韓国のヒュンダイは、低価格商品や気候に合わせた製品の導入のみならず、インドにおいては、ターバンを使う人用に天井を高くしたり、クラクションを多く鳴らす人用に、クラクションのスイッチを増やした車種を投入しています。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。